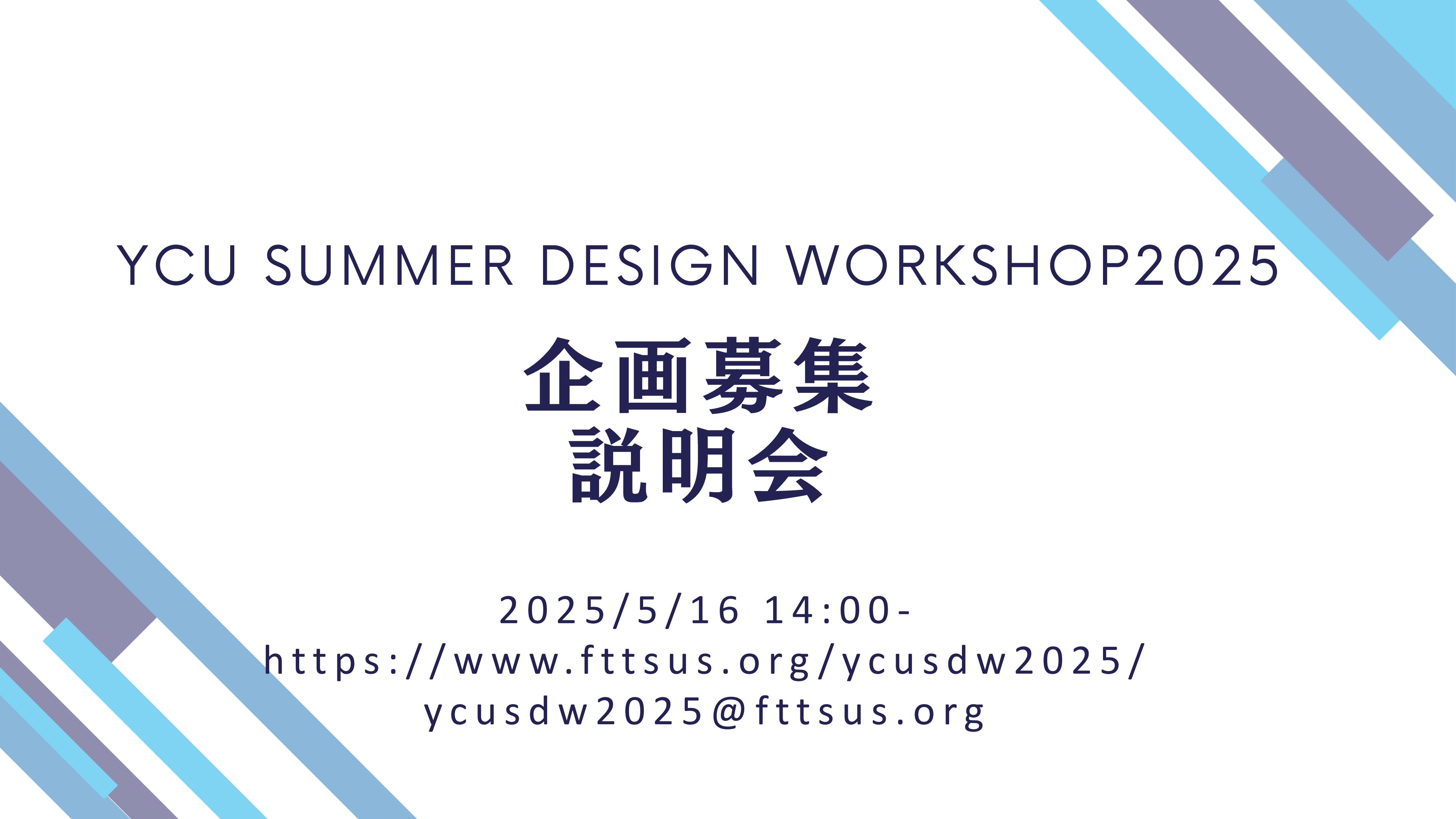




YCU SUMMER DESIGN WORKSHOP2025

企画募集 説明会

2025/5/16 14:00-

<https://www.fttsus.org/ycusdw2025/>
ycusdw2025@fttsus.org

CONTENT

01 イベント概要・スケジュール

02 企画と応募書類の説明

**03 昨年度ワークショップ企画
発表の様子**

01

イベント概要 スケジュール

イベント概要



YCUサマーデザイン ワークショップとは

横浜市立大学サマーデザインワークショップは、ワークショップの企画・参加の体験学習を通して参加者同士の交流機会を提供するとともにグループワークを練習する場として、キャリア形成支援の一環と位置づけたイベントです。

イベント会場

横浜市立大学 みなとみらいサテライトキャンパス



〒220-8107
横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
横浜ランドマークタワー7階

- 桜木町駅（JR・市営地下鉄）から
動く歩道で徒歩5分
- みなとみらい駅（みなとみらい線）
から徒歩3分



イベントスケジュール

企画募集

~6/30(月)

参加者募集

7/5(土)~8/25(月)

ファシリテーター
ミーティング

8月末~9月初旬

YCUSDW2025

9/8(月)~9/10(水)

企画募集期間

参加者募集期間

ファシリテーター
ミーティング

YCUSDW2025開催

YCUSDW2025で実施する
1日ワークショップ企画募集期
間

1日ワークショップ
参加者募集期間

企画提案者向けに、1日ワーク
ショップを行う上での注意事項
等説明会を行います

9月8日、9日のどちらかで
1日ワークショップを実施、
10日に成果発表を行います

イベント当日

9/8

開会式 9:00～10:00

ワークショップDay1
10:00～12:00

ワークショップDay1
12:50-16:45

9/9

ワークショップDay2
10:00～12:00

ワークショップDay2
12:50-16:45

9/10

発表資料の作成
～12:00

成果発表会 & 表彰式
13:00～17:30

お 昼 休 憩

02

企画と応募方法

ワークショップ企画について

ワークショップの規模

ワークショップ企画はファシリテーター、参加者2～5名までが参加し、グループワークできるように設計します。

実施形態：対面、オンライン、ハイブリッドのいずれか

企画書の内容

- WSタイトル
- 提案者名
- ワークショップの目標
- 取り扱う課題
- キーワード
- データとデータ源
- ワークショップ内で使う方法
(2種類選択※企画書フォーマット、方法一覧参照)
- 期待される成果
- WSプログラム

データ分析レポート

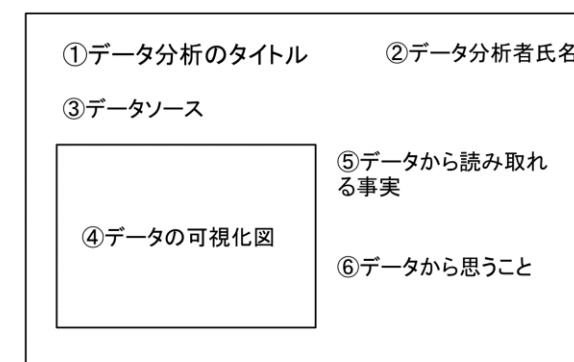
作成するレポート

- 課題の背景知識（1枚以上）
 - データ分析結果（2枚以上）
- 合計3枚以上

レポートの形式（例）

データ分析レポート形式

- ①データ分析のタイトル
- ②データ分析者氏名
- ③データソース
- ④データの可視化図
- ⑤データから読み取れる事実
- ⑥データから思うこと



企画書を作成するポイント

01 ワークの実行可能性

ワークの時間配分

02 成果の実現可能性

社会的位置付けの現実度、期待される成果の現実性

03 データ充実度

統計データに基づいているか

04 楽しさ、面白さ

応募方法

YCUSDW2025 ホームページ、ワークショップ企画提案募集ページより
提出書類とともにお申し込みください。

URL : <https://www.fttsus.org/ycusdw2025/>

提出書類

- 企画書フォーマット
- データ分析レポートフォーマット (3P以上)

03

昨年度ワークショップ企画 発表の様子

昨年度ワークショップ企画

横浜市立大学サマーデザインワークショップ2024 企画一覧

<https://www.fttsus.org/ycusdw2024/workshop-2024/>

デザインワークショップ2024

“逃げ恥”的に自分らしくいられる
「新たな結婚契約のあり方」と
その「契約合意方法」を考える
～自分達らしい合意内容やプロセスによって社会問題が解決できる可能性を考える～

横浜市立大学 大学院データサイエンス研究科
加藤 茂博

横浜市立大学サマーデザインワークショップ2024

バイスタンダーによる応急手当
の実施率向上を目指して
高橋 哲朗

横浜市立大学サマーデザインワークショップ2024

訪日外国人観光客の
決済体験向上を考える
李 月然

横浜市立大学サマーデザインワークショップ 2024

データを活用して
未来の広告を作ってみよう

Name: KEI KIKUCHI

横浜市立大学サマーデザインワークショップ2024

総務省

半数近くの人が、1か月に1冊も本
を読まない生活を送っています。
なぜ、読書をしないのでしょうか？
その原因を探り、本を読むきっかけ
作りについて考えます。

1か月に読む本の冊数

年度	0冊	1冊	2冊	3冊	4冊	5冊	6冊	7冊以上	読まない
平成30年度	47.3	37.6	8.8	3.2	1.1	0.1	0.1	0.1	0.1
平成25年度	47.5	34.5	10.8	3.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
平成20年度	46.1	36.1	10.1	3.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1

読書「脱ゼロ冊」の方法を考える
総務省統計研究研修所 本間 唯

デートプラン作成ワークショップ
～マッチングアプリで初めて会う人と～

横浜国立大学大学院
データサイエンス研究科 データサイエンス専攻
1年 吉田 稜
2024年5月29日

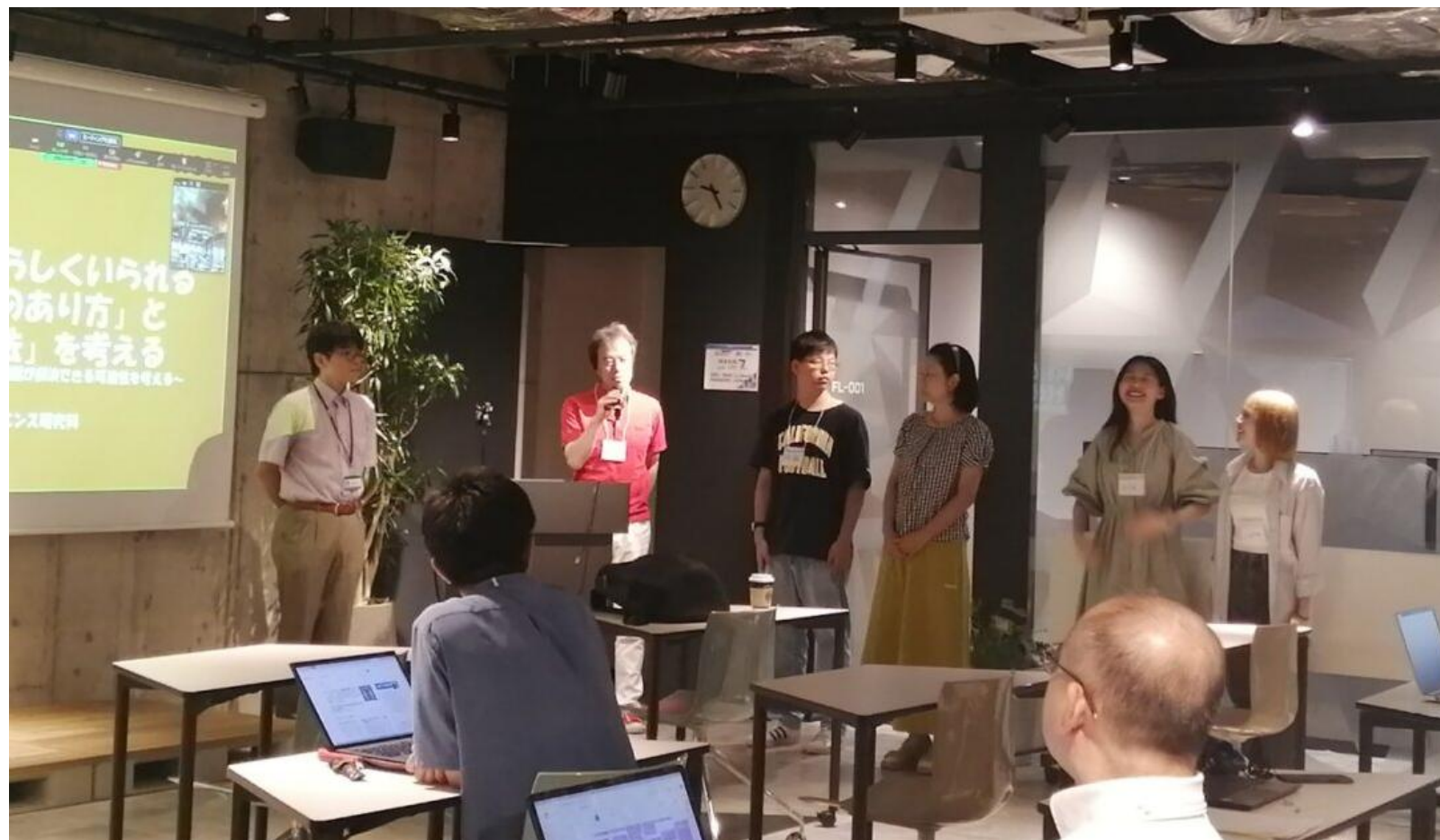
国内のオンライン婚活・婚活マッチングサービス市場規模推移

年度	市場規模(億円)
2018年	500
2019年	550
2020年	600
2021年	650
2022年	700
2023年	750
2024年	800
2025年	850
2026年	900

2021年のオンライン婚活・婚活マッチングサービス市場は768億円で、2026年には1,657億円に達すると予測されている。

発表会の様子

横浜市立大学サマーデザインワークショップ2024 発表動画



皆さまのご応募を
お待ちしております